



395

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラーにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
エアコンシステム.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲.....	6
バケット仕様および互換性.....	7
アタッチメント適合ガイド.....	7
一般的な積込み杯数のマッチングガイド.....	8
標準およびオプション装備品.....	9
ディーラー装着のキットおよびアタッチメント.....	11
395の環境に関する宣言.....	12

395油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格出力(ネット) – ISO 9249	404 kW	542 hp
エンジン出力 – ISO 14396	405 kW	543 hp
内径	145 mm	6 in
行程	183 mm	7 in
総行程容積(排気量)	18.1 L	1,105 in ³
バイオディーゼル対応	B20まで ⁽¹⁾	

- 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国Stage Vおよび日本2014年排出ガス基準に適合。
- 標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は1,700 rpmです。

⁽¹⁾ CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合したULSD** 相当の燃料*を使用する必要があります。

- ✓ 20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)***
- ✓ 100%の再生可能ディーゼル、HVO(水素化植物油)、およびGTL(ガス液化)燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

* CATのエンジンには、上記の代替燃料を使用できますが、規制により使用が認められない場合があります。

** 低炭素強度燃料使用時にテールパイプから生じる温室効果ガス排出は、基本的に従来の燃料と同じです。

*** 後処理装置のないエンジンには、より高い混合率(最大100%)のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください)。

旋回機構

旋回速度	6.26 rpm	
最大旋回トルク	362 kN·m	267,333 lbf·ft

質量

運転質量	91,800 kg	202,400 lb
------	-----------	------------

- ロング可変ゲージ足回り、ゼネラルパーパス(GP)ブーム、GP3.7HB2(12 ft 2 in)アーム、高強化型(SD) 5.2 m³ (6.8 yd³) バケット、650 mm (26 in) ダブルグロウサシュー、および15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	650 mm	26 in
オプショントラックシュー幅	750 mm	30 in
シューの数(片側)	51	
トラックローラの数(片側)	9	
キャリアローラの数(片側)	3	

駆動系

最大登坂能力	35 %/70%	
最高走行速度	4.6 km/h	2.8 mph
最大牽引力	581 kN	130,614 lbf

油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	1,064 L/min (532 × 2 ポンプ)	281 gal/min (141 × 2 ポンプ)
スイングシステム – 最大流量	295 L/min	78 gal/min
最大圧力 – 装置 – 作業装置	37,000 kPa	5,366 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回時	31,000 kPa	4,496 psi
ブームシリンダ – 内径	210 mm	8 in
ブームシリンダ – 行程	1,967 mm	77 in
スティックシリンダ – 内径	225 mm	9 in
スティックシリンダ – 行程	2,262 mm	89 in
HB2バケットシリンダ – 内径	200 mm	8 in
HB2バケットシリンダ – 行程	1,451 mm	57 in
JCバケットシリンダ – 内径	220 mm	9 in
JCバケットシリンダ – 行程	1,586 mm	62 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	1,220 L	322 gal
冷却系統	71 L	19 gal
エンジンオイル(フィルタ付き)	67 L	18 gal
旋回ドライブ(各ドライブ)	24 L	6 gal
ファイナルドライブ(片側)	20 L	5 gal
作動油(全量)	740 L	195 gal
作動油タンク(サクシオンパイプなど)	372 L	98 gal
尿素水タンク	80 L	21 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/オペレータ保護ガード(OPG)	ISO 10262:1998 Level II (オプション)

騒音性能

ISO 6395:2008(外部)	109 dB(A)
ISO 6396:2008(キャブ内部)	73 dB(A)

- 外部音響 – 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守されたCAT製機械に対してISO 6395:2008で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 内部騒音 – オペレータ音圧レベルは、Caterpillarが提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ(ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合)で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

エアコンシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

– R134a(地球温暖化係数=1,430)使用システムには、1.3 kg (2.9 lb)の冷媒が含まれています。これはCO₂換算で1,859メートルトン(2,049トン)に相当します。

– R1234yf(地球温暖化係数=0.501)使用システムには、1.1 kg (2.4 lb)の冷媒が含まれています。これはCO₂換算で0.001メートルトン(0.001トン)に相当します。

運転質量および接地圧

	650 mm (26 in) ダブルグロースシュー		750 mm (30 in) ダブルグロースシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
ベース車両仕様構成				
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム				
15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト + ロング可変ゲージ足回りベース車両				
GPブーム + GP3.7HB2 (12 ft 2 in) アーム + 5.2 m ³ (6.8 yd ³) SDバケット	91,800 (202,400)	128.2 (18.6)	92,700 (204,300)	112 (16.3)
大容量掘削ブーム + M3.4JC (11 ft 2 in) アーム + 6.5 m ³ (8.5 yd ³) 高強化型 - Vエッジ (SDV) バケット	94,500 (208,200)	128.3 (18.6)	95,300 (210,200)	112.2 (16.3)
大容量掘削ブーム + M2.92JC (9 ft 7 in) アーム + 6.5 m ³ (8.5 yd ³) SDV バケット	94,400 (208,100)	128.2 (18.6)	95,300 (210,100)	112.1 (16.3)

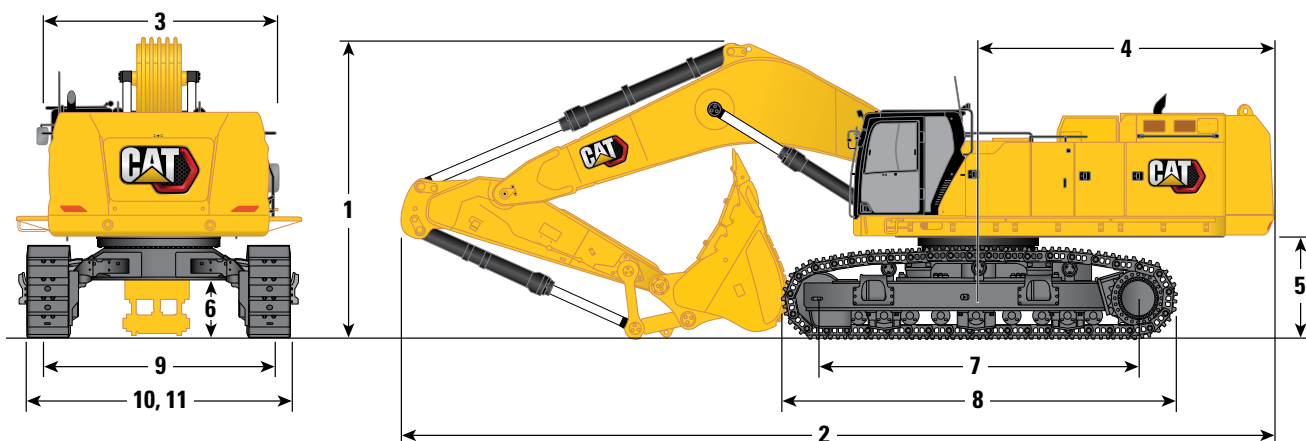
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両質量 (スイングフレーム、足回り、カウンタウエイト、ブームシリンダを含む。ブーム、アーム、バケット、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、燃料タンク、オペレータを含まない)		
15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト、スイングフレーム、ベースフレーム (トラックローラとキャリアローラを含む) 装着	62,260	137,250
トラックシュー:		
幅650 mm (26 in)、厚さ20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	9,290	20,470
幅750 mm (30 in)、厚さ20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	10,160	22,400
ブームシリンダ (2本)	1,820	4,010
90%燃料タンクの質量および75 kg (165 lb) のオペレータの体重	1,010	2,230
カウンタウエイト:		
15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト	15,450	34,060
スイングフレーム	9,100	20,060
ロング可変ゲージ足回り		
ベースフレーム (ロング可変ゲージ足回り用トラックローラとキャリアローラを含む)	24,170	53,290
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
大容量掘削ブーム7.25 m (23 ft 9 in)	8,560	18,880
GPアーム8.4 m (27 ft 7 in)	9,310	20,530
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
大容量掘削アームM2.92JC (9 ft 7 in)	5,510	12,150
大容量掘削アームM3.4JC (11 ft 2 in)	5,550	12,240
GPアームGP3.7HB2 (12 ft 2 in)	4,760	10,480
バケット (リンケージなし):		
5.2 m ³ (6.8 yd ³) SD	5,190	11,440
6.5 m ³ (8.5 yd ³) 高強化型Vエッジ (SDV)	7,790	17,170

395油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

GPブーム
8.4 m (27 ft 7 in)

大容量掘削ブーム
7.25 m (23 ft 9 in)

アームオプション

GPアーム
GP3.7HD2 (12 ft 2 in)

大容量掘削アーム
M3.4JC (11 ft 2 in) M2.92JC (9 ft 7 in)

1 車両の高さ:

	GPブーム	大容量掘削ブーム
キャブ最上部までの高さ	3,670 mm 12 ft 0 in	3,670 mm 12 ft 0 in
OPG上部高さ	3,810 mm 12 ft 6 in	3,810 mm 12 ft 6 in
ハンドレール高さ	3,750 mm 12 ft 4 in	3,750 mm 12 ft 4 in
ブーム/アーム/バケット装着	5,160 mm 16 ft 11 in	5,330 mm 17 ft 6 in
ブーム/アーム装着	4,900 mm 16 ft 1 in	4,660 mm 15 ft 3 in
ブーム装着	4,070 mm 13 ft 4 in	3,940 mm 12 ft 11 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	5,170 mm 17 ft 0 in	5,350 mm 17 ft 7 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	4,900 mm 16 ft 1 in	4,730 mm 15 ft 6 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	4,140 mm 13 ft 7 in	4,010 mm 13 ft 2 in

2 車両長さ:

	GPブーム	大容量掘削ブーム
ブーム/アーム/バケット装着	15,110 mm 49 ft 7 in	13,890 mm 45 ft 7 in
ブーム/アーム装着	15,080 mm 49 ft 6 in	13,850 mm 45 ft 5 in
ブーム装着	13,160 mm 43 ft 2 in	11,980 mm 39 ft 4 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	15,110 mm 49 ft 7 in	13,890 mm 45 ft 7 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	15,080 mm 49 ft 6 in	13,850 mm 45 ft 5 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	13,150 mm 43 ft 2 in	11,990 mm 39 ft 4 in

3 上部フレーム幅:

	GPブーム	大容量掘削ブーム
通路なし	3,490 mm 11 ft 5 in	3,490 mm 11 ft 5 in
通路あり	4,510 mm 14 ft 10 in	4,510 mm 14 ft 10 in
通路幅	500 mm 1 ft 8 in	500 mm 1 ft 8 in

4 後端旋回半径

後端旋回半径	4,840 mm 15 ft 11 in	4,840 mm 15 ft 11 in
--------	----------------------	----------------------

5 カウンタウエイト下端高さ

カウンタウエイト下端高さ	1,640 mm 5 ft 5 in	1,640 mm 5 ft 5 in
--------------	--------------------	--------------------

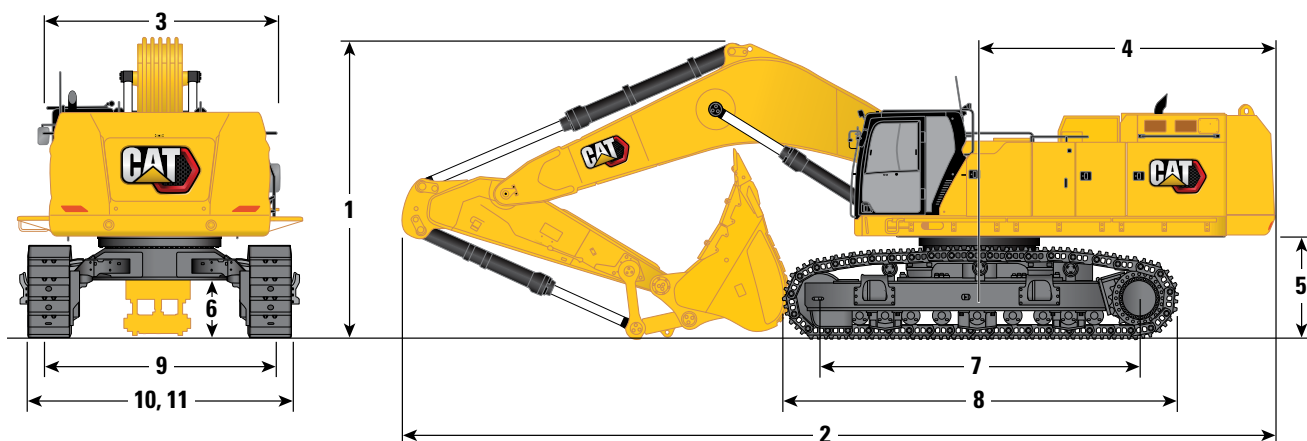
6 最低地上高

最低地上高	830 mm 2 ft 9 in	830 mm 2 ft 9 in
-------	------------------	------------------

(次ページに続く)

寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

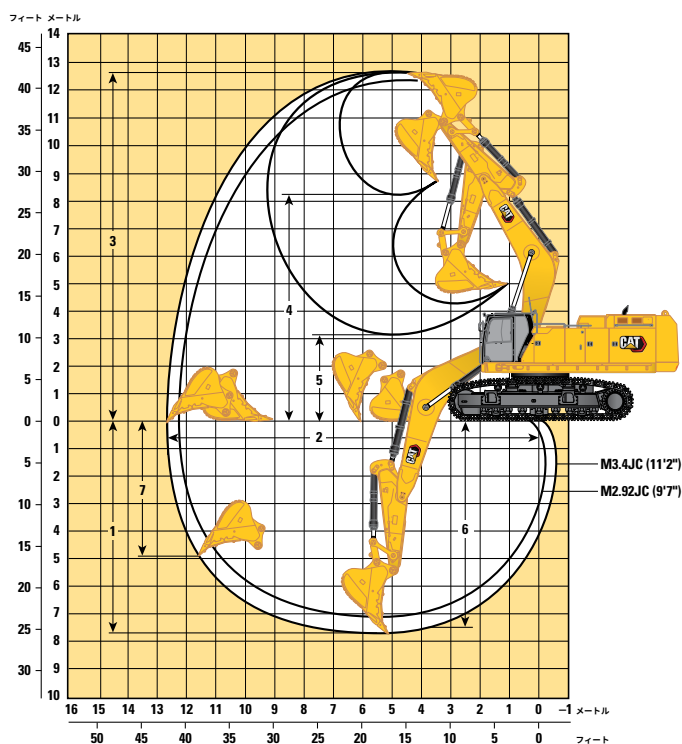
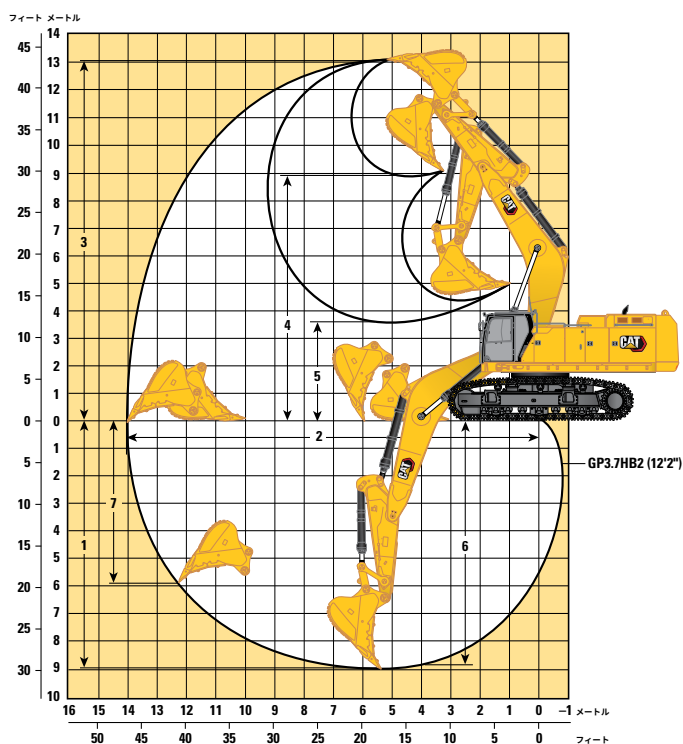


ブームオプション	GPブーム 8.4 m (27 ft 7 in)		大容量掘削ブーム 7.25 m (23 ft 9 in)					
	GPアーム GP3.7HD2 (12 ft 2 in)		M3.4JC (11 ft 2 in)		大容量掘削アーム M2.92JC (9 ft 7 in)			
7	トラック長さ – ローラの中心間距離		5,120 mm	16 ft 10 in	5,120 mm	16 ft 10 in	5,120 mm	16 ft 10 in
8	トラック全長		6,350 mm	20 ft 10 in	6,350 mm	20 ft 10 in	6,350 mm	20 ft 10 in
9	クローラ中心距離:							
	収縮		2,750 mm	9 ft 0 in	2,750 mm	9 ft 0 in	2,750 mm	9 ft 0 in
	延長		3,510 mm	11 ft 6 in	3,510 mm	11 ft 6 in	3,510 mm	11 ft 6 in
10	トラック幅 – 収縮時:							
	650 mm (26 in) シュー		3,400 mm	11 ft 2 in	3,400 mm	11 ft 2 in	3,400 mm	11 ft 2 in
	750 mm (30 in) シュー		3,500 mm	11 ft 6 in	3,500 mm	11 ft 6 in	3,500 mm	11 ft 6 in
	トラック幅 – 拡張時:							
	650 mm (26 in) シュー		4,160 mm	13 ft 8 in	4,160 mm	13 ft 8 in	4,160 mm	13 ft 8 in
	750 mm (30 in) シュー		4,260 mm	14 ft 0 in	4,260 mm	14 ft 0 in	4,260 mm	14 ft 0 in
11	足回り幅 – 収縮時 (ステップを含む):							
	650 mm (26 in) シュー		3,690 mm	12 ft 1 in	3,690 mm	12 ft 1 in	3,690 mm	12 ft 1 in
	750 mm (30 in) シュー		3,690 mm	12 ft 1 in	3,690 mm	12 ft 1 in	3,690 mm	12 ft 1 in
	足回り幅 – 延長時 (ステップを含む):							
	650 mm (26 in) シュー		4,450 mm	14 ft 7 in	4,450 mm	14 ft 7 in	4,450 mm	14 ft 7 in
	750 mm (30 in) シュー		4,450 mm	14 ft 7 in	4,450 mm	14 ft 7 in	4,450 mm	14 ft 7 in
バケットタイプ			SD		SDV		SDV	
バケット容量			5.20 m ³	6.80 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³
バケットチップの半径			2,440 mm	8 ft 0 in	2,530 mm	8 ft 4 in	2,530 mm	8 ft 4 in

395油圧ショベルの仕様

作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

GPブーム
8.4 m (27 ft 7 in)

大容量掘削ブーム
7.25 m (23 ft 9 in)

アームオプション

GPアーム
GP3.7HD2 (12 ft 2 in)

大容量掘削アーム
M3.4JC (11 ft 2 in)

大容量掘削アーム
M2.92JC (9 ft 7 in)

	GPブーム 8.4 m (27 ft 7 in)		大容量掘削ブーム 7.25 m (23 ft 9 in)			
	GPアーム GP3.7HD2 (12 ft 2 in)		大容量掘削アーム M3.4JC (11 ft 2 in)		大容量掘削アーム M2.92JC (9 ft 7 in)	
1 最大掘削深さ	8,970 mm	29 ft 5 in	7,660 mm	25 ft 2 in	7,190 mm	23 ft 7 in
2 最大床面掘削半径	14,060 mm	46 ft 2 in	12,700 mm	41 ft 8 in	12,260 mm	40 ft 3 in
3 最大掘削高さ	13,200 mm	43 ft 4 in	12,590 mm	41 ft 4 in	12,370 mm	40 ft 7 in
4 最大ダンプ高さ	8,960 mm	29 ft 5 in	8,190 mm	26 ft 10 in	7,960 mm	26 ft 1 in
5 最小ダンプ高さ	3,730 mm	12 ft 3 in	3,190 mm	10 ft 6 in	3,660 mm	12 ft 0 in
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	8,850 mm	29 ft 0 in	7,530 mm	24 ft 8 in	7,050 mm	23 ft 2 in
7 最大垂直掘削深さ	5,860 mm	19 ft 3 in	4,970 mm	16 ft 4 in	4,580 mm	15 ft 0 in
バケット掘削力 (ISO)	383 kN	86,120 lbf	498 kN	111,950 lbf	497 kN	111,730 lbf
アーム掘削力 (ISO)	342 kN	76,930 lbf	360 kN	80,920 lbf	394 kN	88,570 lbf
バケットタイプ	SD		SDV		SDV	
バケット容量	5.20 m ³	6.80 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³
バケットチップの半径	2,440 mm	8 ft 0 in	2,530 mm	8 ft 4 in	2,530 mm	8 ft 4 in

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填 %	GPブーム	大容量掘削ブーム		
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		GP3.7 (12 ft 2 in)	M2.92 (9 ft 7 in)	M3.4 (11 ft 2 in)	
ピンオン(クイックカブラなし)												
高強化型	HB2	1,750	69	3.90	5.10	4,130	9,105	90	●			
	HB2	2,000	79	4.60	6.02	4,517	9,959	90	●			
重掘削バケット	HB2	1,750	69	3.88	5.07	5,065	11,166	90	●			
高強化型	JC	2,000	79	4.60	6.02	6,040	13,316	90		●	●	
	JC	2,300	91	5.26	6.88	6,734	14,846	90		●	◎	
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量+バケット)								kg	13,146	17,340	15,964	
								lb	28,981	38,229	35,195	

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474-5:2022/AC:2022に準拠しており、フロントリンケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。容量はISO 7451:2007に準拠しています。

マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)

◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラーにお問い合わせください。

適合 不適合

ピンオンアタッチメント

ブームの種類		汎用	マス	マス
アームの長さ		HD GP3.7 (12 ft 2 in)	M2.92 (9 ft 7 in)	M3.4 (11 ft 2 in)
油圧ブレイカ	H215 S	✓	✓	✓
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S3070フラットトップ	✓	✓	✓
	S3090フラットトップ	✓	✓	✓

CATピングラバカブラアタッチメント

ブームの種類		汎用
アームの長さ		HD 3.70 m (12 ft 2 in)
油圧ブレイカ	H215 S	✓
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S3070フラットトップ	✓

395油圧ショベルの仕様

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション*:

ロング可変ゲージ足回り、大容量掘削ブーム、M2.92JC (9 ft 7 in) アーム、高強化型 – Vエッジ (SDV) 6.5 m³ (8.5 yd³) バケツ、650 mm (26 in) ダブルグローサシュー、および15,450 kg (34,060 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	フィルファクター	CATアーティキュレートトラック				CATダンプトラック					
			735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773E	773G	775G	777G
土	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	100%		3~4		4	3~4	4~5	5~6	5~6	6	9
石灰岩	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	90%	3~4	4~5	4	4~5	4~5	5	6	6	7	10

*記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブーム、アーム、リンケージ			CATテクノロジー		
7.25 m (23 ft 9 in) 大容量掘削ブーム		✓	CAT機械管理		
8.4 m (27 ft 7 in) グループブーム	✓		- VisionLink™	✓ ⁵	
2.92 m (9 ft 7 in) 大容量掘削アーム		✓	- リモートフラッシュ	✓	
3.4 m (11 ft 2 in) 大容量掘削アーム		✓	- リモートトラブルシュート	✓	
3.7 m (12 ft 2 in) ヘビーデューティ (HD) アーム	✓		- ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓	
バケットリンケージ、HB2タイプ (リフティングアイなし)	✓		- オペレータコーチング機能		✓ ⁶
バケットリンケージ、JCタイプ (リフティングアイなし)		✓	CAT GRADE:		
キャブ			- CAT GRADE with 2D	✓	
騒音抑制キャブ (ビスカスマウント付き)	✓		- CAT GRADE with 2D、アタッチメント対応オプション (ARO) 装備		✓
高解像度254 mm (10 in) LCDタッチスクリーンモニター	✓		- レーザーキャッチャー		✓
Cat Grade 2Dおよび3D用の高解像度LCDタッチスクリーンモニターの追加		✓	- CAT GRADE with 3D (シングルまたはデュアル全地球的航法衛星システム [GNSS])		✓
自動バイレベルエアコン	✓		- Trimble、Topcon、およびLeicaの3Dグレードシステムに対応	✓	
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	✓		- CAT GRADE 3D対応		✓
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	✓		- CAT® GRADE Connectivity		✓ ⁶
高さ調整可能なコンソール (工具なしで無段階に調整)	✓		CATアシスト:		
チルトアップ式左側コンソール	✓		- グレードアシスト	✓	
CATアームステア		✓	- ブームアシスト	✓	
補助リレー		✓	- バケットアシスト	✓	
自動調整サスペンション、ヒータ、クーラ装備のシート	✓		- スイングアシスト	✓	
51 mm (2 in) オレンジシートベルト	✓		- リフトアシスト	✓	
Bluetooth®内蔵ラジオ (USB、補助ポート、およびマイク付き)	✓		CAT PAYLOAD:		
12 V DCコンセント × 2	✓		- 作業中の計量	✓	
カップホルダおよび収納スペース	✓		- 半自動キャリブレーション	✓	
固定式一体型キャブフロントウィンドウ	✓		- 積載質量/サイクル情報	✓	
パラレルワイパ (ウォッシュ付き)	✓		- VisionLinkバックオフィスレポート作成機能		✓ ⁶
固定ガラスミネートスカイライト	✓		CAT Advanced PAYLOAD:		
LED車内灯	✓		- 毎日の合計	✓	
フロアウェルカムライト	✓		- カスタムリスト	✓	
ローラ式フロントサンスクリーン	✓		- スマート質量目標	✓	
ローラ式リアサンスクリーン	✓		- 電子チケットの統合	✓ ⁶	
リアウィンドウの緊急用避難口	✓		その他:		
フロアマット (水洗い可)	✓		CATチルトローテータ (TRS) 統合		✓
ビーコン対応	✓		(次ページに続く)		

⁵状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートに対応したその他のプランも用意しています。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

⁶VisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

395の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
電気系統			安全とセキュリティ		
メンテナンスフリー1,400 CCAバッテリー(2個)	✓		CAT Command (リモートコントロール)		✓
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓		2Deフェンス: -eシーリング -eフロア -eスイング -eウォール -eキャブ干渉防止	✓	
シャーシライト	✓		ブレーカ自動停止機能強化	✓	
LEDブームおよびキャブライト		✓	ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓	
1,800 lm LEDプレミアム周辺照明		✓	ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓	
エンジン			ロック式燃料ドレインコンパートメント	✓	
冷間始動用ブロックヒータ		✓	ロック式ディスコネクトスイッチ	✓	
選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	✓		滑り止めプレート付きサービスプラットフォーム	✓	
オートマチックエンジンスピードコントロール	✓		プラットフォーム上のフルハンドレールマウント	✓	
標高4,500 m (14,760 ft) まで稼働可能	✓		ミラーパッケージ	✓	
52 °C (126 °F) の高い周囲温度にも対応する冷却機能	✓		信号/警告ホーン	✓	
-18 °C (-0.4 °F) の環境における冷間始動機能	✓		トラベルアラーム		✓
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓	旋回アラーム		✓
油圧リバースファン	✓		グラウンドレベルセカンダリエンジンシヤットオフスイッチ	✓	
プレクリーナー内蔵の2重エレメントエアフィルタ	✓		リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓	
3つの垂直サイドバイサイド冷却系統	✓		360°ビューシステム		✓
95 Aオルタネータ	✓		点検用照明		✓
尿素水タンク	✓		整備とメンテナンス		
油圧システム			統合車両状態管理システム	✓	
ブームおよびスティックの再生回路	✓		自動潤滑システム対応	✓	
電子式メインコントロールバルブ	✓		リバシブル冷却ファン	✓	
専用の閉ループスイングサーキット	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
自動作動油加温機能	✓		S・O・S SM ポート	✓	
オートマチックスイングパーキングブレーキ	✓		QuickEvac TM メンテナンス対応		✓
反転防止バルブ	✓		足回りと構造		
高性能作動油リターンフィルタ	✓		ロング可変ゲージ足回り	✓	
2速走行	✓		650 mm (26 in) ダブルグローサトラックシュー	✓	
高度なツールコントロール		✓	750 mm (30 in) ダブルグローサトラックシュー		✓
油圧効率モニタリング		✓	グリース潤滑済みトラック	✓	
			2ピース全長トラックガイディングガード		✓
			スィベルガード	✓	
			強化型ボトムガード	✓	
			強化型走行モータガード	✓	
			15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト	✓	
			ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

キャブ

- 水平スライダ付きジョイスティック
- ツールコントロールのための左/右電気ペダル
- デュアルエグジットリアウインドウキット
- キャブフロントウインドウラミネート加工ガラス (P5Aガラス、EU解体規制)

安全とセキュリティ

- Bluetoothキー FOB
- 幅76 mm (3 in) の巻取り式シートベルト
- CAT Command – リモートコントロールキット

ガード

- OPG (落下物保護システム) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- メッシュガード下半分フロント
- キャブフロントウインドウ用レインプロテクタおよびキャブライトカバー

その他のアタッチメント

- GNSSアンテナ

395の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C18エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EUステージVおよび日本2014年排出ガス基準に適合しています。
- アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、低炭素強度燃料**を混合したULSDを使用*する必要があります。
 - ✓ 20%のバイオディーゼルFAME（脂肪酸メチルエステル）***
 - ✓ 100%の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、およびGTL（ガス液化）燃料適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
 - * CATのエンジンには、上記の代替燃料を使用できますが、規制により使用が認められない場合があります。
 - ** 低炭素強度燃料使用時にテールパイプから生じる温室効果ガス排出は、基本的に従来の燃料と同じです。
 - *** 後処理装置のないエンジンには、より高い混合率（最大100%）のバイオディーゼルを使用できます（混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください）。

エアコンシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
 - R134a（地球温暖化係数=1.430）使用システムには、1.3 kg (2.9 lb) の冷媒が含まれています。これはCO₂換算で1.859メートルトン（2.049トン）に相当します。
 - R1234yf（地球温暖化係数=0.501）使用システムには、1.1 kg (2.4 lb) の冷媒が含まれています。これはCO₂換算で0.001メートルトン（0.001トン）に相当します。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01%
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部) - 109 dB (A)

ISO 6396:2008 (キャブ内部) - 73 dB (A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守されたCAT製機械に対してISO 6395:2008で指定されたテスト手順 および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillarが提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ（ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合）で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant）およびCATエクステンデッドライフクーラント（ELC、Extended Life Coolant）は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを維持
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
 - ワンタッチローアイドル（オートマチックエンジンスピードコントロール付き）
 - メンテナンス間隔の延長により、油水類とフィルタの消費量を削減

リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	89.46%
鉄	5.97%
非鉄金属	1.26%
合金	0.08%
金属および非金属混合物	0.74%
プラスチック	0.11%
ゴム	0.35%
非金属混合物	0.24%
油水類	1.27%
その他	0.52%
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な重量による割合（パーセント単位の重量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714:2008および日本CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省
超低騒音型建設機械

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2026 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET ft S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge”およびCAT “Modern Hex”のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ4026-01 (02-2026)
AJXQ4026-00 の改訂版
ビルド番号: 07H
(Japan)

